

災害は決して防げないわけではありません！

自然の猛威を押さえることは不可能に近いのですが、

その牙をむく前兆をいち早くとらえることで

人命は助かります。

我々はそのための防災監視システムを

構築から運用、観測、危険予知まで

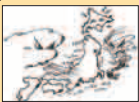
トータルにお手伝いします。

土砂災害

斜面防災監視システム

1. くだん危険を感じている所は？

- ・土石流危険渓流 79,318ヶ所
- ・地滑り危険箇所 11,042ヶ所
- ・急傾斜地危険箇所 81,850ヶ所 (H.9年度調査)



日本全国でこれだけの土砂災害危険箇所があります。これら全てを監視することは不可能です。

我々は、土砂災害危険箇所の効率的、経済的な監視、確実な情報の取得をお手伝いします。

2. 恒久対策が施工されるまでの監視は？

恒久対策の施工は数年を要します。この間、危険箇所は、応急対策あるいは無対策の状態を放置されます。

防災監視システムは、恒久対策までの斜面、河川、道路、橋梁等の安全性の確認を雨量計、変位計、監視カメラなどを用いて低いコストで行うことができます。

3. 防災監視システムの導入、コストは？

防災監視システムは、専門家の現地踏査により、

- 1 危険箇所の抽出、
- 2 現場に適した観測機器の選定と配置、
- 3 効率のよい情報伝達（転送）手段、
- 4 迅速に対応できるシステム設計により導入されます。

また、全体をシステム化したことで低コスト（1観測当たり10万円/月〜）でご提供できます。

4. 情報の運用の仕方は？

現場の雨量、センサー、監視カメラ等の情報は、リアルタイムでモニタリングできます。現場に向くことなく、迅速に確実なデータが取得でき、緊急を要する情報下でも有効に機能します。また、これらの情報を基に、現場の状況が容易に把握できます。



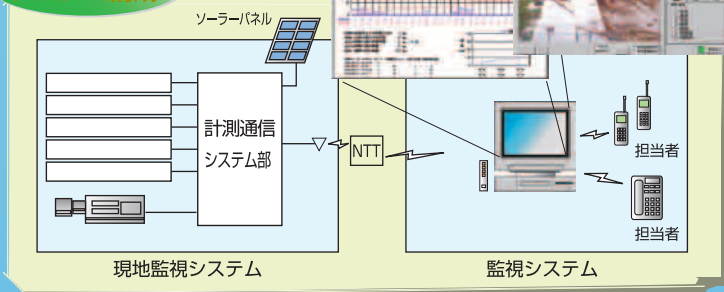
システムの特徴

- ◎ パソコンを中心としたシステムなので、簡単操作、しかも低コスト
- ◎ センサーと画像を用いた、モニタリングシステム
- ◎ 異常を感知すると即座にアラームを発信
- ◎ 最適なシステム構築、観測網の企画検討までトータルに支援
- ◎ 太陽電池の使用で災害時でも威力を発揮

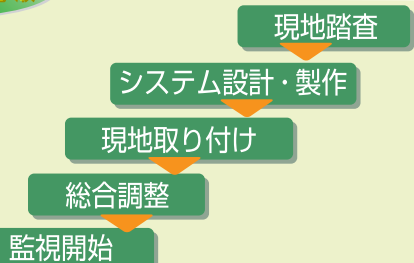
監視項目

- 降雨量・・・雨量計
- 河川水位・・・水位計
- 土石流の検知・・・断線センサー
- 地盤の移動変動・・・地すべり計、伸縮計、変位計
- 地盤傾斜変動・・・傾斜計
- すべり面位置・・・パイプ歪計、挿入式傾斜計
- 現場状況・・・監視カメラ

システム構成



システム構築の手順



毎年どこかで起こる土砂災害をくりかえさないよう、万全の備えが必要です。



平成11年7月20日 中国新聞掲載



平成11年7月19日 日刊工業新聞掲載

平成11年6.29広島集中豪雨による災害



落石監視システム



地滑り監視システム



株式会社 計測リサーチコンサルタント

KEISOKU RESEARCH CONSULTANT CO.

http://www.krcnet.co.jp
E-mail:krc@krcnet.co.jp

広島本社	: 〒732-0029 広島市東区福田1丁目665-1	(代表) TEL, 082-899-5471 FAX, 082-899-5478
東京本社	: 〒120-0006 東京都足立区谷中2丁目10-7 エムケイビル	TEL, 03-5673-7050 FAX, 03-5673-7053
大阪支社	: 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目2-18	TEL, 06-6821-0161 FAX, 06-6821-0198
九州支社	: 〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-2-25 SKビル	TEL, 092-474-5206 FAX, 092-475-0494
名古屋営業所	: 〒468-0042 名古屋市天白区海老山町1010	TEL, 052-800-2341 FAX, 052-800-2342
岡山営業所	: 〒710-0016 倉敷市中庄2415-1 中祥マンション	TEL, 086-462-8418 FAX, 086-462-8628